

ミニシタ  
あぜみち通信

\* \* \* \* \*

平成29年7月1日  
199号

編集・発行：(一社)愛知県農業会議

◎ 愛知県農業会議の通常総会を開催しました

6月20日に「愛知県三の丸庁舎」において、一般社団法人愛知県農業会議の平成29年度通常総会を開催しました。

大村愛知県知事、中野愛知県議会議長、田辺東海農政局長、吉田愛知県農業協同組合中央会長始め、県農林水産部長、技監、各農林水産事務所長ほか多数の来賓のご出席をいただきました。

総会では、主催者として川上万一郎会長が挨拶し、来賓祝辞後、議事に入りました。

平成28年度事業報告並びに平成28年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の2議案については、いずれも承認されました。



川上会長



大村知事



中野県議会議長

総会終了後に研修会を開催し、愛知県農業共済組合の山口収入保険対策室長から収入保険制度についてご説明をいただいた後、一般社団法人全国農業会議所の阿久津農政・担い手部農政担当部長から「都市農業の継続的発展に向けた今後の取り組みにつ

いて」と題し、お話をいただきました。この中で、生産緑地地区の面積要件の緩和などを内容とする生産緑地法の改正の概要を始め、生産緑地が賃借された場合の相続税納税猶予の継続適用、三大都市圏特定市以外の市街化区域における相続税納税猶予、指定から30年を経過した生産緑地の固定資産税の軽減などに関する検討の状況や見通しについてご説明をいただきました。全国農業会議所では、これらの事項について各地に赴いて研修や講習を行う用意がありますので、ご希望の場合は同会議所又は愛知県農業会議にお問い合わせください。

### ◎ 第1回理事会を開催しました

6月5日に「愛知県三の丸庁舎」において、愛知県農業会議の平成29年度第1回理事会を開催しました。平成28年度事業報告及び附属明細書、平成28年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書の2議案については、いずれも承認されました。これを受けて、6月20日に通常総会を開催することとされました。

### ◎ 第2回理事会を開催しました

6月20日に「愛知県三の丸庁舎」において、愛知県農業会議の平成29年度第2回理事会を開催しました。愛知県議会正副議長、愛知県市長会長及び愛知県町村会長の交代に伴う新たな会員指名及び常設審議委員の選任並びに役員及び常設審議委員の選任規程の改正については、いずれも承認されました。

### ◎ 常設審議委員会（6月）の審議状況

6月5日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る市町村農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

6月の諮問は、農地法第5条に基づく転用事案19件、111,513㎡についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

### ◎ 農業者年金5者協議を開催しました

6月8日に名古屋市中区の「JAあいちビル」において、平成29年度における農業者年金の加入推進を図るため、独立行政法人農業者年金基金、全国農業会議所、全国農業協同組合中央会と愛知県農業会議、愛知県農業協同組合中央会の5者により特別活動計画の協議を行いました。なお、農業者年金基金は中園良行理事長他が出席し、地元は県農業会議事務局長、県農業協同組合中央会担い手経営対策部長他が出席しました。

この協議は、農業者年金の加入の目標達成率が低い県を特別重点県に指定し、地域の実情を踏まえた強化策として特別活動計画を策定するためものです。

計画の内容は、重点市町村・JAの指定、農業者年金担当者への意識付けの強化、加入対象者名簿の精度向上、加入推進部長等への特別研修の充実・改善、広報媒体利用によるPR充実等となっています。

各農業委員会におきましても、農業者の老後のゆとりある生活のため、農業者年金の加入推進に努めてくださるようよろしくお願いします。

#### 《農業者年金の特徴》

- ★自分で積み立てた保険料に運用益を加算した年金を受給する積立方式制度であり、年金額は加入者数・受給者数に左右されません。（これに対し、旧制度は、受給者の年金を加入者が負担する賦課方式でした。）
- ★保険料は、最大80万4千円の社会保険料控除（納めた保険料の15～30%程度の節税）があり、支払われる年金にも公的年金等控除が適応されます。
- ★認定農業者等一定の要件を備えた意欲ある担い手に対して、保険料（2万円）の2割、3割又は5割の政策支援（保険料の国庫補助）があります。

#### ◎ 農業者年金担当者会議及び新任担当者研修会を開催しました

6月13日に名古屋市中区の「JAあいちビル」において、一般社団法人愛知県農業会議と愛知県農業協同組合中央会の主催による農業者年金担当者会議及び新任担当者研修会を開催し、市町村農業委員会及びJAの担当者が出席しました。

午前の研修会には60人が出席し、JA愛知中央会及び農業会議から農業者年金制度の概要について説明しました。

午後の担当者会議には83人が出席し、独立行政法人農業者年金基金の中里理事から農業者年金制度をめぐる情勢及び加入推進への取組について説明した後、JA愛知中央会及び農業会議から農業者年金の加入実績、委託手数料、加入推進取組方針、適用・収納、給付、考査指導等について説明しました。

#### ◎ 愛知県農業協同組合中央会始め各農協関係団体の通常総会が開催されました

6月30日に名古屋市中区の「JAあいちビル」において、愛知県農業協同組合中央会、愛知県信用農業協同組合連合会、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県厚生農業協同組合連合会、公益社団法人愛知県園芸振興基金協会、一般社団法人愛知県農協

信用保証センター、愛知県農業信用基金協会、一般社団法人愛知県協同興農協会、愛知県米麦振興協会の9団体の通常総会が開催されました。

来賓として、大村愛知県知事、田辺東海農政局長、峰野愛知県議会副議長、川上愛知県農業会議会長、福田農林中央金庫名古屋支店長等が出席しました。

9団体それぞれの総会において、事業報告を始め、決算関係、予算関係、役員を選任等全ての議題が決議され、承認されました。

## ◎ 今後の主な行事予定

- 7月 3日 愛知県稲作経営者会議総会（名古屋クラウンホテル）
- 7月 4日 常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 7月 7日 愛知県農地集積・集約化推進会議（県庁西庁舎）
- 7月15日 平成29年度第1回日本農業技術検定試験（中村区）
- 7月27日 愛知県農業委員会事務研究会理事会・総会、研修会（委員報酬上乘せ  
条例説明会）（桜華会館）
- 7月28日 知多地域協議会（半田市役所）
- 7月31日 海部地域協議会（愛西市役所）
- 8月 2日 東三河地域協議会（豊橋市役所）
- 8月 2日 新城設楽地域協議会（新城市勤労青少年ホーム）
- 8月 3日 西三河地域協議会（西尾市役所）
- 8月 3日 豊田加茂地域協議会（豊田市役所）
- 8月 4日 尾張地域協議会（三の丸庁舎）
- 8月 7日 理事会（三の丸庁舎）
- 8月 9日 常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 8月22日 臨時総会、理事会（三の丸庁舎）

### 《農業会議事務局からのお願い》

6月20日の通常総会後の研修会でもお願いしましたが、新体制移行後の農業委員会総会や農地利用最適化推進委員の会合などで**全国農業新聞及び農業者年金のチラシ**を配布していただき、全国農業新聞については農業委員と推進委員の皆読を第一目標として達成するとともに、農業者年金については両委員ご本人はもとよりご家族にも周知を図っていただきますよう、よろしくご協力をお願い申し上げます。